

(様式第4号)

上田市社会教育委員会議 会議概要

1 審議会名	第10期第6回社会教育委員会議
2 日 時	令和7年10月6日 午後3時00分から午後5時00分まで
3 会 場	市役所南庁舎 5階 S503 会議室
4 出 席 者	宮下俊哉委員(代表者)、小平千文委員、滝澤正幸委員、小林眞由美委員、坂口純一委員、手塚由花委員、宮島哲也委員
5 市側出席者	佐藤生涯学習・文化財課長、小笠原課長補佐兼青少年係長、金田上田図書館長、井澤上田図書館長補佐兼係長、中村上田情報ライブラリー館長、横田生涯学習係長、荒井生涯学習係主事
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 • 一部公開 • 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	令和7年10月15日
協議事項等	
1 開会	
2 あいさつ(宮下代表者、佐藤生涯学習・文化財課長)	
3 会議事項	
(1) 上田市青少年善行表彰の審査等について	
・資料に沿い、小笠原課長補佐兼青少年係長から概要と審査方法、善行行為とそれに対する評価について説明	
(委員) 最初の案件について、この候補者の氏名は正式な表記か確認したほうが良いのではないか。	
(事務局) 正式な氏名を確認し表記していく。	
(委員) 現在、高校生ということで良いか。	
(事務局) 現在、高校2年生。	
(委員) 自分も外国から来て大変だった。その経験も踏まえて後輩を支援するというのは素晴らしい。	
(委員) 「わマルシェ実行委員会」について、昨年度複数の高校が連携して行った合同募金活動等について表彰したが、その際には上田高校、染谷丘高校も参加していた。今年度の活動には参加していないのか。	
(事務局) 昨年度表彰された活動は、各校の生徒会・学友会が他校とつながり活動したものだったが、今回の活動は、生徒会等がつながった活動ではなく上田西高校、上田東高校、丸子修学館高校、各校の有志がつながり行った活動である。	
(委員) 様々なところに声がけをし、かなり大がかりなイベントだが、高校生から相談をし、まわりを巻き込んでいったところは素晴らしい。市も協力をしていたということか。	
(事務局) おそらく市の商工課も協力していたのではないか。	
(委員) イベント実施日は一日のみだが準備期間なども含めると実際の活動はもっと長いのではないか。日時、時間、回数等の表記も幅をもって記載した方が良いのではないか。	
また、その後も何か活動が続いているのか。	
(事務局) 前年の11月に話が持ち上がり、準備を進めてきたとのことである。その後の活動については確認していないが、継続して復興支援をしたいとのことであったので、文化祭等でも取組んでいるものと思われる。	
(委員) 「丸子修学館高等学校 社会福祉部」について、丸子地域内の高齢者施設のみでなく神科の	

「神っ子食堂」へも参加しており、近隣に住んでいるのでなければ交通手段なども大変だと思うが、広く活動されている様子が見て取れる。

(代表者) 事務局には、委員からの意見を総合評価として尊重し、今後の手続きを進めていただきたい。

(2) 第三次上田市図書館基本構想（案）について

- ・社会教育委員視察研修（塩尻市市民交流センター　えんぱーく）について横田生涯学習係長及び研修出席委員からの報告
- ・資料に沿い、金田上田図書館長、中村上田情報ライブラリー館長から「第三次上田市図書館基本構想（案）について」説明

(委 員) 「第三次図書館基本構想」と新しくできる「上田市総合計画」の関係性はどうか。また、他の計画等で「図書館」というワードが出てくることがあるのか。

(事務局) 図書館基本構想は上田市総合計画の下位にあたる個別計画として掲載される。その他の計画等では、例えば、図書館のデジタルアーカイブ事業は、スマートシティ推進計画の一事業として掲載されており、図書館が実施している事業が計画に関連しているということはある。

(委 員) 基本方針や基本施策など説明があったが、どこの図書館にもあてはまりそうな内容だと感じた。上田の図書館が誇れること、一番大事にしたいこと等を示し、こういう特徴のある図書館づくりを進めていきたいという部分があっても良いのではないか。

(事務局) 基本構想策定に向けてこれまでの取組、実績の検証や他市の状況との比較等をするなかで、事務局としては、当市の図書館の課題を解決するために基本なことをしっかりとやっていくことを今回の基本構想では大事にしたいと考えている。そのため、特徴的な方針に重きを置く構想になつていなことを御理解いただきたい。

(代表者) 今回の基本構想のなかで、上田ならではの特徴を理念として入れ込んでいくということは難しいかもしれないが、事務局には委員の意見を受け止めてもらい、今後の具体的な取組のなか等でも引き続き考えていくことをお願いする。

(委 員) 資料の「1 素案の概要（2）基本施策と取組 イ」のなかで、「指標は当面毎年度の状況確認を目的とし、5年後の中間見直しの際に目標値の設定を検討する。」という趣旨の内容が記載されている。指標設定については、今後新たな上田図書館ができた際に変化が見て取れるよう、早い段階で指標設定をしたほうが良いのではないか。

4 その他

- ・長野県社会教育研究大会参加報告
- ・次回日程について

5 閉 会